



未来の先生展
2017

ワールド・カフェ#1

未来の仕事を作る教育とは何か？

開催日時 2017年 8月 26日(土) 12:30-14:00

場 所 武蔵野大学有明キャンパス 1号館303教室

ワールド・カフェカフェホスト

岡本行正と「毎日がワールド・カフェ」の仲間たち

インスピレーション・トーク

筒井洋一

内容

話題提供者から、テーマについての趣旨説明があり、それを受けて参加者がワールド・カフェで話し合うことにより、テーマについての理解を深めます。

テーマについて

未来の教育を考える時に、必ず言われるのがAIやロボットが人間の職を奪うことである。それがどこまで進行するかはわからないが、従来の教育を変えないままでは、これまでの仕事が残る可能性は小さい。

しかし、なくなる仕事と同時に、生まれる仕事もある。こういう未来の仕事を作る教育は、きっとこれまでとは違った教育であろう。

では、こうした未来の教育とはどういうものなのか？ いくつかの先進的な事例を紹介する中で、みなさんが考える教育について語り合ってみよう。

プロフィール

筒井洋一



元京都精華大学人文学部教授。
未来の教師は「教える人」ではなく、「学びの場を創る人」である。これを実践するために、大1000名の見学者を受け入れている。業績は、『CT(授業協力者)と共に創る劇場型授業—新たな協働空間は学生をどう変えるのか』（東信堂、2015年）など。

岡本行正



(株)アサツーディ・ケイにて、マーケティングプランナー、マネージャーとして30年従事。その後、本社MP計画局長、関西支社副支社長、G監査室長を務め、その間に人材・組織開発の実践機会に恵まれる。現在、AI（アプリシエイティブ・インクワイアリー）やワールドカフェをベースにした人材・組織開発コンサルタントとして日々奮闘中。

「毎日がワールド・カフェ」について

マインドエコーの香取一昭が主宰するワールド・カフェの実践コミュニティ。定期的に「ワールド・カフェの夕べ」（リアルのイベント）と「ベストプラクティスカフェ」（オンラインのイベント）を開催しています。

今回のカンファレンスにおける一連のワールド・カフェは次のメンバーがカフェホストとして運営にあたっています。

岡本行正、香取一昭、齋藤雅敏、竹中祐輔、楯岡かおる、野秋盛和、向井裕人

<https://www.facebook.com/everydayworldcafe/>

